

# 關稅定率法中改正法律案外二件特別委員會議事速記録第十一號

大正十五年三月二十五日(木曜日)午前十一時九分開會

○副委員長(男爵波島三郎君) ソレデハ

是カラ委員會ヲ開會イタシマス、昨日ニ引續キマシテ本委員會ニ付託ニナラシメ居リマス三案ニ付テ御質問ヲ開始シ、續イテ質問ガ終リシマシタラバ御討論ヲ願ヒマス、便宜上斯ウ云フ風ニ致シタイ、第一製鐵業獎勵法改正法律案、本案ニ付キマシテ昨日來ノ御質問ガゴザイマスナラバ御提出ヲ願ヒマシテ、サウシテ本法律案ニ付テ御審議ヲ願ヒマス、ソレガ濟ミマシタナラバ次ニ製鐵所特別會計法案ノ質問ト討議ヲ願ヒ、ソレガ濟ミマシテ法律第五十三號改正法律案ニ移リタイト思ヒマス、サウ云フ順序ヲ進行イタシタイト思ヒマス、第一、製鐵業獎勵法改正法律案、御質問ガゴザイマスレバ此際願ヒマス

〔質問ナシト呼フ者アリ〕

○子爵大河内正敏君 私先達テ伺ヒ殘シガアリマスカラ、ソレヲチヨット一點ダケ伺テ置キタイ、今度ノ製鐵獎勵法デ、鐵鐵カラ銅ニ一貫シマシタ仕事ニ對シテ御獎勵ニナルノデアリマスカ、此場合ニ、詰リ此趣旨ニ依リマシテ、鑛石カラ銅マデ一貫ヲシタ作業ガゴザイマス、マダ餘リ此方法ハ發達シテ居リマセヌケレドモ、日本ノ鑛石ニ執ッテハ是非非常ナ重大ナ宜イ方法デアリマシテ、之ヲ是非發展サセルト云フコトガ、日本ノ製鐵業ヲ獎勵スルニ一ノ必要ナル方策ト思ヒマス、デ此場合ニ、矢張り此製鐵業獎勵法ガ準用セラレマシテ、獎勵金ノ交附ガアルノデアリマセウカ、例ハバ鑛

石カラ：一ノ例デアリマスカ、「スボンジ」ヲ造リマシテ、サウシテ其「スボンジ」ヲ他ノ製鐵所ニ供給シテ、ワウシテソコデ銅ニスルノデアリマス、是ハ必シモ「スボンジ」ニ限リマセヌ、又外ノ電氣製鐵其他ノ方法ヤ又色ミノ新ラシイ方法モゴザイマセウカ、ドシナ方法ガ出テ來ルカ分リマセヌガ、先ヅ一番目安イ方法ト致シマシテ、鑛石カラ「スボンジ」ヲ造リマシテ、其「スボンジ」ヲ他所ヘ供給シ或ハ自己ガ其「スボンジ」ヲ以テ製鐵イタシマス、此場合ハドウナルカ、即チ若シ自己ガ鑛石カラ一貫シテ銅ヲ造リマシタナラバ、一噸矢張り六圓ノ獎勵金ヲ受ケラレルノデアリマスカ、ソレカラ「スボンジ」造ノモノナラバ：「スボンジ」ヲ他ノ製鐵所ニ供給シテ銅ヲ造ラセ

ル、所謂冷銑ノ場合ニ當リマシテハ一噸五圓ノ獎勵金ヲ頂戴スルコトガ出來マスカ、其點ヲ伺ヒタイノデゴザイマス  
○政府委員(野田鶴雄君) 唯今ノ御質問ニ御答イタシマス、現行法デハ此「スボンジ」アイアン」ニ對シマシテハ、鐵鐵同様ニ取扱ッテ居ルノデゴザイマス、將來トテモ鑛石カラ銅マデ一貫シテ作業イタシマシタ場合、鐵鐵ト云フヤウナ形デ變ジマセズニ行キマシタ場合ニハ、其鐵鐵ニ相當スル階梯ニア

ルモノニ對シマシテハ鐵鐵同様ニ取扱ッテ、現行法ハサウナラシテ居リマスカ、又新法ニ於キマシテモ取扱フ：勅令案デ取扱ヒ得ルヤウニ講究イタシマシテ定メテ居リマスカ  
○子爵大河内正敏君 チヨット具體的ニ伺ヒマス、鑛石カラ自分ノ工場デ銅マデ致

シマスル所ニハ一噸ニ對シテ六圓ノ補助ガ出マシテ、ソレカラ「スボンジ」ヲ他所ニ賣ル場合ニハハ矢張り冷銑ト見ラレマシテ一噸五圓ノ獎勵金ガ出ル譯デゴザイマスカ  
○政府委員(野田鶴雄君) 御質問ノ通りニ致シテ居リマス、唯今「スボンジ」：日本デ唯今「スボンジ」ヲ造ッテ居リマスノハ鶴見ニ在リマス日本鋼管會社デゴザイマスガ、今其設備ヲシテ居リマス、ソレヲ現行法デモ鐵鐵同様ニ取扱ッテ居ル、其通りニ取計ッテ居ルノデアリマス

○子爵大河内正敏君 解リマシタ  
○内田嘉吉君 チヨット簡單ナコトデアリマスガ、御尋ネヲシテ置キタイト思ヒマス、今回製鐵業獎勵法改正法律案ガ御提案ニナラシメテ居リマスカ、若シ是ガ通過イタクシマス、大正六年法律第二十七號：是ニ改正ガ加ヘラレテアリマスカ、此製鐵業獎勵法ハ廢止セラル、カノ如クニモ思ハレマスノデスカ、併シ此中ニ大正六年法律第二十七號製鐵業獎勵法ハ廢止スト云フコトガ決メテアリマセヌヤウデアリマスカ、其關係ハドウナルノデアリマセウカ  
○説明員(三井米松君) 御答申上ゲマス、全部改正ノ場合ハ特ニ其コトハ誣ハヌコトニナラシメ居リマス

○内田嘉吉君 他ノ例デハサウデモナイヤウニモ記憶スルノデスカ、マアソレハソレゾレ法制ノ専門家ガ御覽ニナラシメテ宜イト云フコトナラ差支アリマセヌガ、ココニ疑ガ起リマスノハ、此附則ノ二項ト三項ニソレト「從前ノ例ニ依ル」ト云フコトガ書

イテアルノデ、ソレカラ見ルト云フト從前ノ製鐵業獎勵法ハ生キテ居ルヤウニモ思ハレル、一面ニハ全部ノ改正デカラ自然解釋トシテ前ノ法律ハ消ヘルト云フガ、併ナガラ二項ト三項ノ場合ニ付イテハ尙ホ前ノ法律ガ活キテ居ルト云フヤウニ解釋サレルノデ、ソレデモ尙ホ全部廢サレタモノデアラスウ云フコトニナルノデアリマスカ  
○説明員(三井米松君) 此附則ノ關係ニ於キマシテハ、從前ノ規定ガ活キテ居ルコトニナルノデアリマス

○内田嘉吉君 サウ云フ御解釋デアリマスガ、左様ナ例ガ他ニアリマセウカ、私共ガ知ッテ居ル範圍ニ於テハサウ云フ例ハ無イヤウニ思ヒマスガ、色々御審議モ經タラウト思ヒマスガ、別ニ今修正案ヲ出スト云フヤウナ考ガアリマセヌガ、其解釋ガ他ニ例ガアッテ間違ヒガナイ、斯ウ云フコトナラ其點ハ御尋ネハ致シマセヌガ、如何デゴザイマスカ  
○説明員(三井米松君) 之ヲ提案イタシマシタノニハ、他ニモ例ガアルヤウニ記憶シテ居リマス、今チヨット其ノ例ヲ記憶イタシマセヌガ：

○政府委員(黒田英雄君) 法律ガ廢止サレマシタ場合ニ於キマシテ、尙ホ或ル關係ニ於テ從前ノ例ニ依ルト云フコトハ、今回ノ稅制整理ノ中ニモ、或ハ醬油稅ヲ廢止スル、或ハ賣藥稅ヲ廢止スルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、尙ホ徵收スベカリシモノト云フ風ナモノニ付テハ、從前ノ例ニ依ルト云フ風ナコトニ致シマシテ、廢止前ニ脱稅行爲ガアッテ、ソレニ課稅スルトデフ風ナ場合

ニハ、矢張り廢止サレマシタ法律ノ必要ナル條項ヲ適用シテ課稅ヲスルト云フ風ナ意味デ、從前ノ例ニ依ルト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス

○内田嘉吉君 此附則ノ二項三項ニ付キマシテ尙ホ御尋ネイタシマスガ、此二項三項ニ書イテアル此事柄ニ關シテハ、從前ノ法律ガ全部適用ニナルト云フ譯デアリマスカ

○說明員(三井米松君) 附則ノ第一ニ於キマシテハ、御説ノ通りニ五年間ハ全部以前ノ法律ノ通りニナルノデアリマス、第二項ニ付キマシテハ是ハ只ダ「開業ノ年」ト云フコトヲ以前カラ諷テ居リマスノデアリマスカラ、開業其他能率增加ノ年及其翌年ヨリ十五年トスルト云フコトニナツテ居リマシテ、キチント五年ニナルカ、三年ニナルカ分リマセヌガ、矢張り是モ以前ノ法律通りニ實行セラル、ト云フヤウナコトニナツテ居リマス

○内田嘉吉君 私ノ質問ト少シ御答ガ相違シテ居ルヤウデスガ、私ハ斯ウ云フコトヲ御尋ネシタノデス、例ヘバ新シキ改正法律ニ依リマス、十一條ニ「第一條ニ規定スル製鐵事業ノ爲必要ナル器具、機械其ノ他ノ材料ヲ」云々トナツテ輸入稅ヲ免除スルト云フコトガアツテ、是ハ今度ノ第一條デ以テ斯様ナ簡條ノ特典ガ矢張り附則ニアル二項ト三項ノ場合ニ適用サレルノデアルカ、サレナイノデアルカ、其他斯様ナ簡條ガアラウト思ヒマスガ、ソレヲ御尋テシタイト思フノデス

○說明員(三井米松君) 此十一條ニ規定シテ居リマスルノハ、輸入稅ノ免除デゴザイマスルガ、是ハ御承知ノ通りニ第一條ノ設備ヲ有テ居リマスル製鐵業者ニ對シマシテハ、今後矢張り十五年間免稅ヲスルコト

ニナリマスノデ、唯第一條ノ設備ヲ有テ居リマセヌ製鐵業者ニ對シマシテハ、附則ノ第一項ニ依リマシテ、今後五年間ダケヲ許スト云フコトニナリマス

○内田嘉吉君 ソレハ此新シキ法律ニ依テサウ云フ特典ヲ與ヘルノデアリマスカ、前ノ法律ニ依テサウ云フ特典ヲ與ヘルノデアリマスカ

○說明員(三井米松君) 新シキ法律ニ依リマシテ特典ヲ與ヘルノデアリマス

○内田嘉吉君 サウ云フコトダト、ドウモ法律ガ甚ダ、規定ガ不備ノヤウニ考ヘマスガ、マア是ハ見解ノ相違ニ屬シマスカラシテ申シマセヌガ、全部前ノ法律ヲ適用スルト云フコトヲ御説明ニナルト、前ノ法律ニ同ジヤウナコトガ書イテアルノダカラ、前ノ法律ニ依テ特典ヲ與ヘルト云フ方ガ明デハナイカト思フノデスガ、此十一條ガ適用サレルト云フコトハドコカラサウ云フ御解釋ガ出テ來マスカ

○說明員(三井米松君) 今回ハ機械器具ニ採リマシタ結果ト致シマシテ鐵鐵ノ設備、製鋼ノ設備、兩方兼備ヘテ居ルト云フコトガ必要デアリマスルノデ、其モノニ對シマシテハ新二十一條ニ於キマシテ十五年間輸入稅ヲ免除スルト云フコトニ致シマシタ、併ナガラ從來ノ鐵鐵設備ノミ、或ハ製鋼設備ノミヲ有シテ居リマスルヤウナ製鐵業者ニ對シマシテハ、今回ノ此改正ニ漏レルコトニナリマス、明年ヨリ輸入稅ノ免除ヲ廢止セラレルコトニナリマスルノデ、ソレハ先日大臣カラモ申シ述ベマシタヤウニ、現今ノ狀態ニ於テハ尙ホ困ル所モアリマスノデ、サウ云フ製鐵業者ニ對シマシテノミハ、尙ホ五年間ダケヲ從前ノ例ニ依テ免除スルコトニ致シマシタ

○内田嘉吉君 チョット序ニ御尋ネ致シマ

スガ、第九條ノ船舶ノ建造又ハ修繕ニ使用スル場合ニ獎勵金ヲ交付スルト云フノハ、是ハ從前ト今回ト同ジヤウナ規定ガアルノデスガ、是ハ別ニ金額其他ニ異動ガナイカ、ドウカ、如何デアリマスカ、即チ「命令ノ定ムル所」ト云フノハ從來ト同ジヤウデアリマスノデスガ、又同時ニ此命令ニ依テ御支給ニナツタ金額ガ最近一ケ年幾ラ程アリマスカ

○說明員(三井米松君) 御質問ノ通りニ第九條ハ從前ノ通りデゴザイマス、唯是ハ輸入稅ノ免除ヲ受ケマシテ、免除ヲ受ケタ鋼材ヲ以テ船舶ヲ造リマスト云フモノニ對抗イタシマシテ、内地デ拵ヘマス鋼材ニ輸入稅ト同額ノ獎勵金ヲ與ヘルコトニナツテ居リマスルノデ、今回ハ定率法ノ改正ニ伴ヒマシテ自ラ定率法ト同様ナ獎勵金ヲ與ヘルコトニ致シマシタノデアリマス、ソレカラ最近ノ獎勵金ヲ與ヘマシタ數字ハ確カ三十五方圓位ニナツテ居リマス積リデゴザイマシタガ、今取調ベマシテ...

○内田嘉吉君 後デ宜シイ、私ハモウ此法案ニハ質問ハアリマセヌ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 外ニ御質問ガナイヤウニ認メマスカラ續イテ討議ニ移リマス

○男爵鄉誠之助君 私ハ此法案ニ賛成ヲ致シマス、但シ法案ノ御説明ヲ伺ヒ、又質問應答ヲ拜承イタシマシテ、遺憾ナガラ此法案ガ良キ法案デアルト云フ讚辭ヲ呈スル譯ニ行カヌノデアリマス、極ク露骨ニ又忌憚ナク申上ダレバ、頗ル不徹底、不公平、矛盾撞著ヲ極ハメタモノデアルト思ヒマス、且ツ案ト致シマシテモ、其體ヲ整ヘテ居ラヌト思フノデアリマス、此法ノ精神ナリ骨子ニナツテ居ル所ノモノハ鐵鐵ヨリ鋼材ニ一貫シタル作業ヲ爲シ、而シテソレニハ斯

ク斯クノ利益ガアル、故ニソレヲ獎勵スルト云フコトニナツテ居ルニ拘ラズ、事實ノ上ニ於テハ恐ラク獎勵ヲサルベキ所ノモノハ大體ノ八九分通リト云フモノハ、工程ヲ經ナイ所ノ鐵鐵トシテ送ラレルモノニ獎勵金ヲ交付サレルコトニナラウト思ヒマス、サウシマスルト、是ハ印度カラ持テ來マシテモ、又ハ支那カラ持テ來マシテモ同ジモノデアアル、一ツノ一貫シタル作業ヲ爲シタルモノニ對シテ獎勵ヲスルト云フコトニモナラナイノミナラズ、同様ナルモノヲ外ノ工場デ造ル、而シテソレハ製鋼ニ對スル設備ヲ持テ居ラス、品物ハ同ジモノデアリマス、一ツモ變ラヌ、然ルニ一方ニハ保護シ、一方ニハ保護ヲシナイト云フ甚ダ不公平デアアル、政府ハ現在ノ狀況ニ鑑ミテ是デ保護サレルノデアアルト仰シヤルノデアアリマスケレドモ、法ヲ作ル上ニ於テハ斯ノ如キコトハ考慮シテ、其間ニ何等不公平ナコトガナイヤウナ法ヲ整ヘテ置クノガ當然デアラウト思ヒマス、ノミナラズ明日ニモ斯様ナル事業ガ起ラヌトモ限ラヌ、又製鋼ノ設備ヲ持タヌト雖モ、製鐵ノ事業ヲ起スト云フコトハ、種々ナル理由ニ於テ製鐵事業ノ爲ニ最も必要ナコトデアアルニモ拘ラズ、此法案ノ爲ニ芽生ヲ摘マレテシマウト云フヤウナ虞レモアル、又此法案ニ依テ此法案ガ著シク效果ヲ現ハサウト云フコトハ、ドウモ私共ニハ期待ガ出來ナイ、此法ニ依テ保護サルベキ所ノモノハ、兼ニ浦釜石並ニ日本製鋼ト云フコトデアリマスルガ、此法案ガ出タガ爲ニ、兼ニ浦釜石並ニ於テ今日マデ設備ハ持テ居ルガ、更ニ運轉ヲシテ居ラヌ所ノモノガ全部動キ出ストハ思ハレマセヌ、又釜石、日本製鋼ニ於テ、製鋼ノ或ル計畫ヲ立テテ居ルヤウナ風ニ聞イテ居リマスガ、是ハ獎勵法ニ依ツタモノデナイ、先

ツ此獎勵法ノ效果ト言ヘバ甚ダ失禮ト申分  
デアリマスガ、湯ヲ飲ムカ茶ヲ飲ムカ位ノ  
程度ノモノデアラウト思ヒマス、斯カル法  
案ニ對シテハ立法府トシテニ協賛ヲ與ヘ  
ルト云フコトハ實ハ心苦シイノデアリマ  
ス、併ナガラ一面ニ關稅ノ方ニ於キマシテ、  
鋼材ガ保護サレテ居ルニ拘ラズ、銑鐵ニ對  
シテハ其據置置クト云フコトニ相成リマシ  
タ、此代價ト申シマセウカ、トシテ現レタ  
ル所ノモノデアリマスルカラ、假令湯カ茶  
位ナモノト雖モ、銑鐵ヲ製造スルモノニ對  
シテハ、保護ヲスルト云フ上ニ於テハ效能  
ガアルノデアリマセウカラ、此會期切迫ノ  
際萬一ソレガ不成立ト云フコトニナリマス  
ト、是等ノモノニ對シテ甚ダ迷惑ヲ重ネ困  
却ノ地位ニ立タシムルト云フコトニナル、  
困リマスカラ、其意味ニ於テ私ハ贊成ヲ致  
シマス、但シ右申述ベマシタルヤウナ次第  
デアリマスカラ政府ハ近キ將來ニ於テ斯様  
ナル法案ヲ御止メニナシテ、更ニ慎重ニ御考  
ヘニナリマシテ適當ナル法案ヲ案出サレム  
コトヲ望ムノデアリマス

○倉地鐵吉君 政府ノ說明ニ依リマスルト  
第八條ニ依テ交付セラル、獎勵金ハ三階  
段ニ分ツコトニナシテ居ルヤウデゴザイマ  
ス、斯ノ如キ階段ヲ設ケルノハ果シテ適當  
デアルカ否ヤト云フコトハ私共多少疑ヲ有  
テ居ルノデアリマス、殊ニ此階段ニ伴フテ  
獎勵金ノ金額ヲ増減シテ居ルト云フコト並  
ニ其増減ノ程度如何ト云フコトモ尙尠餘程  
考慮ノ餘地ガアルヤウニ考ヘルノデアリマ  
ス、是等ハ他日實行ノ上若シ不都合ヲ認メ  
ラレタ場合ニハ之ヲ改メテ變更セラレルコ  
ト、致シマシテ、此場合ニ於テハ關稅定率  
法ニ定メラレタル鋼及ビ鐵ニ對スル關稅ト  
相呼應シテ此獎勵法ヲ採ルコトガ必要ダト  
考ヘマス、八條ノ獎勵金交付ノ方法ニ付テ

ハ多少意見ガナイデハアリマセンガ、是ハ  
他日ノ問題トシテ此場合本案ニ全部同意イ  
タシタイト思ヒマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 外ニ御意  
見ハゴザイマセヌカ、本案ハ全部政府ノ  
提出ノ案ノ通りデ御異議ゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御異議ナ  
イモノト認メマス、次ニハ製鐵所特別會計  
法案、之ニ付テ若シ御質問ノ殘リガアレバ  
此際願ヒマシテ續イテ審議ニ移リマス

○内田嘉吉君 昨昨日御尋シタイト思ヒ  
マシタガ時ガアリマセヌガ爲ニ見合セテ置キ  
マシタノデアリマスガ、ソレヲ簡單ニ御尋  
イタシマス、從來製鐵所ニ於テ製費中ノ評價、  
即チ「ヴァリユエーション」値ヲ付ケルコト  
ヲドウ云フ風ニヤツテ御居デニナリマスガ、  
又年々計算ヲスル時ニ其價格ニ對シテ割引  
ヲシテ帳簿ヲ改メテイタコトガ毎年アツタ  
譯デアリマセウカ、間ク所ニ依リマスルト  
民間ノ斯様ナ仕事ヲ致シテ居ル會社ナドト  
違テ一度定メテ價格ハ御變ヘニナラヌヤ  
ウニ間イテ居リマスノデ、或場合ニハ製鐵  
ニ對スル價格ガ著シク低落シタ場合ニハ、  
官廳ノ仕事デアルカラシテ、缺損ガ外ハハ  
出テ來ナイノデ大變ニ便利デアルト云フヤ  
ウナコトヲ民間會社ニ於テ申シテ居、タノ  
ヲ耳ニシタコトモアリマスノデ、從來左様  
ナコトガアツタノデアリマセウカ、先頭商工  
大臣カラ此法律ヲ御抑ヘニナルト云フコト  
ニ付テ前觸レト申シマスカ、豫メノ御意見  
ヲ御述ベニナリマシテ、總公會社事業ト協  
同シテ行カケレバナラヌノデアルカラ  
シテ、其會計ニ關スル組織モ一般會社ト同  
様ニスルト云フコトノ御説明ガアリマシ  
タ、今回ハ左様ナコトニ付テノ細カイ御注  
意ヲ御拂ヒニナルコト、思ヒマスガ、ドウ

云フ風ニ製品ノ價格ヲ決算ノ場合ニ御調ベ  
ニナリマスガ、之ヲ伺ヒタイノデアリマス、  
マダ法律ガ確定ヲ致シマセヌカラ、計算ノ  
様式等ハ或ハ出來テ居ラヌノデアルカモ知  
レマセヌガ、併ナガラ御注意深イ商工大臣  
ノコトデアリマスカラ、ソレニ付テ相當ノ  
御考ガアツテ、案デモ出來テ居リマスナラバ  
御亦シテ願ヒタイト思ヒマス

○說明員(中井勲作君) 私ヨリ御答ヲ申上  
マスガ、製產品ノ價格ノ評價ハ、只今デハ  
作業會計規則ニ依リマシテ、生産費ニ依  
テ評價ヲスルコトニナシテ居ルノデアリマス、  
ソレハ各種ノ製品ニ付キマシテ直接ノ費用  
ノ外ニ一般ノ費用ヲ見込シテゴザイマ  
ス、是ハ豫メ銑鐵ニ付テハ一般費ノ何割ヲ  
以テスル、鋼塊ニ付テハ何割ヲ以テスル、各  
種ノ鋼材ニ付テハドノ位ト云フヤウニ割合  
ヲ決メマシテ、ソレニ依テソレノ評價ヲ  
致シマシテ、ソレヲ基ニシテ決メテ居リマ  
スルガ、實際ニ賣出シマスル場合ノ値付ハ、  
是ハ主トシテ外國ヨリ輸入イタシマスル物  
ノ内地ニ到達イタシマシテノ市價ノ標準ニ  
致シマシテ、ソレニ依テ評價イタシテ居  
ルノデアリマス、但シ今日迄ハ御承知ノ通  
リ鋼材ノ市價ハ絶エズ變動イタシマスルノ  
デ、製鐵ノ評價ニハ成可ク刻々ニ變ル市價  
ニ順應シテ定メルト云フコトヲシナイデ、  
其狀況ニ應ジテ愈、是ハ多少上ゲナケレバ  
ナラヌト云フ見込ガツキマスガ、或ハ下ゲ  
ルガ適當デアルト云フ見込ガ付キマシタ場  
合ニ、初メテ改訂ヲスルト云フヤウナコト  
デ、餘程其變動ヲ鈍クイタシテ居リマシタ  
ヤウナコトモゴザイマスルガ、今日デハ漸  
次其方法ヲ改メマシテ、成可ク製作イタシ  
マスルノハ市場ノ注文ヲ受ケマシテ、恰度  
外國ノ製鐵所ノヤウニ二箇月三箇月先ニ註  
文ヲ受ケマシテ、ソレニ依テ製作シテ販

賣スルト云フヤウナ方法ニ漸次改メテ參リ  
マシテ、隨テ賣出シマスル價格モ成可ク  
其時ノ市場ノ狀況ニ因テ變ヘテ行クト云  
フヤウナ方法ニ改メツ、アリマス、尙ホ決  
算ノ場合ニ持越シマスル製品ノ價ヲ如何ニ  
スルカト云フコトノ御尋デゴザイマスル  
ガ、是ハ矢張り相當ニ年度末ニ持越シマシ  
タ品物ガゴザイマシテ、其價ガドレダケニ  
ナルカト云フコトハ、現在ノ會計組織ニ於  
テモ損益ニ關係イタシマスルノデ、是ハ矢張  
リ作業會計規則ニ定メテゴザイマシテ、古  
クナリマシタモノハ、多少品物モ惡クナ  
テ居ルノモアリマス、或ハ又市場ノ需要ノ  
程度モ變テ居リマスト云フヤウナ關係カ  
ラ多少ゾ、切下ダルトニ致シテ居リマ  
ス、今日毎年新シク製造イタシマスモノト  
線越シマシマスモノトノ間ニハ、相當ノ開  
キヲ附ケテ計算ヲ致シテ居ルノデアリマ  
ス、尙ホ此法案ニ依リマシテ將來實行イタ  
シマスニ付キマシテハ、只今ソレノ勅令  
又ハ損益計算書デゴザイマスルカ貸借對照  
表デアリマスト云フモノヲ、ソレノ準備  
備ヲ致シテ居ルノデゴザイマスガ、之ニ付  
キマシテハ評價ノ仕方、計算ノ仕方等ニ付  
キマシテハ、只今仰セノ御趣意ニ副ヒマス  
ヤウナ、ソレノノ記帳ヲ致シ、又取扱ヲ  
致ス積リテ折角準備ヲ致シテ居リマス、  
財產目錄ノコトハ、是ハ御承知ノ通り毎年  
議會ニ財產ノ増減ニ付テ御報告ヲ致シテ居  
リマスガ、之ヲ基ニ致シマシテ精細ニ調査  
ヲ致シマシテ、施行迄ニ準備ヲ調ヘル積リ  
デ、是ハマダシカカリ腹案ハ定メテ居リマセ  
ヌガ、大體ハ現在ノモノヲ基ニ致シマシテ、  
ソレヲ各個ニ付テ調査ヲ致シマシテ調製ス  
ル積リデ研究シテ居リマス

○内田嘉吉君 マダサウ云フ案ハ出來テ居  
ラヌト云フ御答デアリマスガ

貴族院關稅定率法中改正法律案特別委員會議事速記第十一號 大正十五年三月二十五日

三

○說明員(中井勵作君) 左様デゴザイマス  
○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御質疑ガ  
ナケレバ討議ニ移リタイト思ヒマス

○子爵八條隆正君 本法案ハ製鐵所ノ會計  
ノ組織ヲ根本的ニ改メラレムトスルモノデ  
アリマシテ、極メテ其點ヨリ見レバ重要ナ  
法案ト思ヒマス、從テ斯ノ如キ法案ハ議  
院ニ於テモ慎重ニ製鐵所ノ將來ニ付テ調査  
研究ノ必要ガアルト思ヒマスルカラ、斯ノ  
如キ法案ハモト早ク議會ニ提出サレテ、十  
分ノ審査ノ期間ヲ與ヘラルベキ筈ノモノト  
思ヒマス、然ルニ會期切迫ノ際ニ於テ貴族  
院ニ回付サレルト云フヤウナコトニナリマ  
シタト云フコトハ、甚ダ遺憾トスルノデア  
リマス、將來ニ付テモ十分御注意ヲ拂ハレ  
ムコトヲ希望スルノデアリマス、而シテ今  
回ノ此法案ハ要スルニ製鐵所ノ會計ノ組織  
ヲ變更セラレマシテ、一般會計ノ温室ヲ離  
レテ、自立獨立ノ經營ヲ營マシムトセラ  
レルノデアリマシテ、製鐵所ノ將來ニ付テ  
ハ重大ナル關係ガアルノデアリマス、此際  
ニ於テ最モ懸念イタシマスノハ、今後ハ製  
鐵所ハ其益金ヲ以テ擴張改良ノ資金ニ充當  
シテ行カレル、益金ヲ以テ經營シテ行カレ  
ルト云フコトデアリマス、然ルニ從來ノ  
製鐵所ノ益金ノ狀況ヲ見マスト、戰時好  
景氣時代ハ別ト致シマシテ、最近ノ狀況果  
シテ將來何等懸念ナシニ製鐵所ガ益金ヲ以  
テ經營シテ行ケルカト云フコトニ付テハ、  
多少ノ心配ガアルノデアリマス、若シ益金  
ヲ以テ十分ノ資源ニ當ツルニ足ラヌト云フ  
コトニナリマスト、自然ノ結果トシテ、  
公債又ハ借入金ト云フヤウナ風ノ濫用ニ至  
ルノデアリマセウガ、斯様ナコトニナリマ  
スレバ、國家ノ一般ノ公債ノ計畫ニ影響ヲ  
及ボス、是ハ重大ナルデアリマシテ、甚ダ  
憂フベキ結果ニナリハセウカト思ヒマス、

併ナガラ政府ノ御說明ニ依レバ政府ニ於テ  
モ、益金ニ付テハ十分ノ御研究モ積ンデ居  
リ、又從來各種ノ調査機關ニ於テモ調査セ  
ラレタ結果、此點ニ付テハ相當ノ御見込ガ  
アルト云フヤウナコトデアリマスルガ、又  
一面ニ於テ、此法案ヲ此際ニ於テ通過ヲ見  
ナイ際ニハ、種々十六年度ヨリ會計組織ヲ  
改メラレマスル點ニ於テ、準備其他ノ點ニ  
於テ不便ヲ感ゼラレルト云フコトデアリマ  
スカラシテ、私ハ本案ニ付テ賛成ヲ致シマ  
ス、併ナガラ將來此運用如何ニ依テ經營  
如何ト云フコトハ、製鐵所ノ成績ニ餘程ノ  
關係ヲ持ツモノデアリマス、其宜シキヲ得  
ナイ時ニハ又延イテハ我國ノ製鐵業一般ニ  
對シテモ、好マシカラヌ影響ヲ及ボスコト  
ト思ヒマス、故ニ此新會計法ニ依テ經營セ  
ラレマスル上ニ於テハ、十分細心ノ注意ヲ  
拂ヒ努力セラレマシテ、立派ナル成績ヲ舉  
ゲラレマシテ、一般製鐵業ノ模範ヲ示サレ  
得ルヤウニ、偏ヘニ希望スル次第デアリマ  
ス、此希望ヲ付シマシテ私ハ本案ニ賛成ヲ  
致シマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 外ニ御意  
見ガゴザイマセヌカ、別段御有リニナラ  
ナケレバ：皆様御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御異議ナ  
イト認メ完了イタシマシタ、次ニハ大正九  
年法律第五十三號中改正案、之ニ付キマシ  
テ御質問ガアレバ御開始ヲ願ヒタイ、續イ  
テ御討議ヲ願ヒタイ

○内田嘉吉君 質問ガナイヤウデアリマス  
カラ、既ニ本案ハ過般此委員會ニ於テ審議  
シテ本會議ヲ通過イタシマシタ關稅定率法  
中改正案ノ結果トシテ必要ナモノデアリマ  
ス、本案ニ賛成イタシマス

○副委員長(男爵斯波忠三郎君) 御異議ア  
リマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○副委員長(男爵斯波忠三郎君) ソレデハ  
之ヲ可決イタシマス、是デ本委員會ハ了リ  
マシタ、尙ホ申上ダテ置キマス、本日ノ日  
程ニ上ボシテ：本會議ニ上程サル、ヤウ  
ニ手續キヲ取りマス  
午前十一時五十一分散會  
出席者左ノ如シ

副委員長 男爵斯波忠三郎君  
委員  
子爵大河内正敏君  
子爵八條 隆正君  
子爵渡邊 千冬君  
犬塚勝太郎君  
和田彦次郎君  
内田 嘉吉君  
中村 是公君  
神野勝之助君  
男爵郷 誠之助君  
男爵東郷 安君  
倉知 鐵吉君  
中川小十郎君  
内藤 久寛君  
稻畑勝太郎君  
磯貝 浩君

國務大臣 片岡 直温君  
商工大臣 黒田 英雄君  
大藏省主稅局長 野田 鶴雄君  
製鐵所技監 三井 米松君  
製鐵所技監 中井 勵作君

說明員  
商工省鑛山局長 三井 米松君  
製鐵所技監 中井 勵作君

大正十五年四月七日印刷

大正十五年四月八日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局